

高梁

広報

たかはし

令和元年(2019)

11月

Vol.181

題字 山田方谷自筆書状より

勇壮な舞が観客を魅了する

今月の表紙

大元八幡神社(成羽町成羽)で奉納された「備中神楽」。当日は神楽太夫による勇壮な舞に多くの観客が見入っていました。これまで受け継がれてきた郷土芸能。その魅力に迫ります。

主な内容

- 備中神楽 受け継がれし伝統(P 2～)
- まちのできごと(P 10～)
- 高梁市女性議会を開催(P 12～)
- 功績をたたえます(P 14～)

特集

備中神楽 受け継がれし伝統

全身全霊を込めて舞う姿が
多くの人を魅了する郷土芸能
「備中神楽」。多くの人の手に
よって絶やすことなく受け継
がれています。

今月号では、関係者のイン
タビューなどを交えながら「備
中神楽」について紹介します。

☎ 社会教育課 ☎ (21) 1516



備中神楽とは

五穀豊穡^{ごこくほうじやく}、家内安全^{けいうちぜんぜん}、無病息災^{むびょうそくさい}を願い、地域の秋祭りで奉納されるとともに、イベントや行事などでも披露されている備中地域の郷土芸能の一つで、今では荒神神楽^{こうじんかぐら}と神代神楽^{じんだいかぐら}を総じて「備中神楽」と呼ばれています。

現在の備中神楽に至るまで、古くから神事色の強い荒神神楽が演じられてきました。今から約220年前、高梁市出身の神官である西林國橋^{にしばらくにがはら}が、荒神神楽に「古事記」「日本書紀」の神話を取り入れた神楽の創作に取り組みました。そこから演劇性に富んだ芸能性の高い神楽、いわゆる神代神楽が仕上がりました。また、神職のみが奉納していた神楽を神職ではない神楽太夫^{かぐらだゆう}が奉納するようになり、現在の形になりました。

備中神楽は昭和31年に岡山県重要無形民俗文化財に指定され、昭和54年には国の重要無形民俗文化財にも指定されました。

荒神神楽(神事舞)

災いや病気などを引き起こす神(荒神)の心を鎮める鎮魂行事として演じられる備中神楽です。

1年に1度特定の日に行われる例大祭や、7年もしくは13年に1度行われる式年祭で演じられています。また、9月から11月にかけて神社の秋祭りなどで奉納されることもあります。

【役指】

祭主から当日の祭典や神楽、その他一切の役割を申し渡すための舞。(写真①)

【神舞】

鈴の舞、幣の舞、櫛の舞を順次1人で舞う。素面で巫女舞の型であり古くからあった神事舞。神楽を始めるにあたって神楽場、奉仕者などを清めるための舞。(写真②)

【白蓋】

神殿、奉仕者、氏子などを清めたあと、荒神をはじめ八百万の神々を勧請し鎮座を願う神事。(写真③)

【導き】

猿田彦命の由来を説明する舞。神楽舞の基本となっている「曲舞」の型で舞う。

猿田彦命

天孫降臨の際に天の浮橋に立つて先払いをしながら、瓊瓊杵尊の一行を先導したといわれる神。

猿田彦命の舞は2人、4人、5人舞のこともあるが、現在は4人舞が定着している。



猿田彦命

【五行(旗分け)】

神代神楽創作以前より伝えられる神楽。神代神楽が入ってくるまでは五行神楽が備中神楽の主要部分であった。演舞というより語り中心のものである。かつては五行思想の天地万物の相生を神職たちが語り合い、論争が激しいほど荒神が好むとされていた。(写真④)



③



①



④



②

舞うことが楽しい

成羽備中神楽育成会 川面小2年

丸山 拳志郎 さん(高倉町飯部)



3歳で舞い始める

小さい頃から両親と一緒に備中神楽を見に行っていました。だんだん自分で舞いたくなり、3歳から習い始めました。現在は「成羽備中神楽育成会」に所属しており、毎週水曜日に成羽文化センターで午後7時から練習しています。

最初は備中神楽独特の動きや言いたて(セリフ)を覚えることが大変でしたが、厳しく、そして優し

い指導者の皆さんが分かりやすく丁寧に教えてくれるので、楽しく覚えることができます。

勇気を出して迫力ある舞を

福祉施設や敬老会、地域のお祭りなどで備中神楽を披露しています。多くの皆さんの前で披露するためとても緊張しますが、舞い終わったときやポーズを決めたときに拍手が聞こえてくるとうれし

く、備中神楽をやった良かったなと感じることができます。
面白くて迫力ある「大蛇退治」が好きだったので、今、実際に演じることができてとてもうれしいです。

備中神楽を始めて約5年になりますが、これからも大きな声を出して、また人前で舞うときには勇気を出して頑張りたいと思います。大人になっても備中神楽を続けて、いつか小さな子どもたちに教えてあげたいです。



西林國橋

明和元年(1764年)、今の落合町福地の神主、西林玄蕃忠盛の次男として生まれました。

國橋は青年期に神道や国学を学んだ後、京都へ出て国学を学びました。文化元年(1804年)に帰郷した後、母の生家であった日名村(成羽町上日名)で神官を務めるとともに、子どもたちに国学を教えました。國橋はかねてから荒神神楽が基本的な芸能要素だけではつまらないと感じていたため、「古事記」や「日本書紀」に題材を求めた演劇風の神話劇創作に取り組みました。そして誕生したのが、「大蛇退治」「岩戸開き」「国譲り」の三編で構成した神代神楽です。
國橋が基礎をつくった神代神楽は、神楽面と衣装の華やかさや美しさを競うようにもなり、郷土芸能としての備中神楽を代表するものとなりました。



頭影碑(成羽町上日名)

神代神楽

神代神楽は「岩戸開き」「国譲り」「大蛇退治」の3編で構成されている神話劇です。神話の順序は「岩戸開き」「大蛇退治」「国譲り」ですが、演出上「大蛇退治」を最後に舞うのが通例となっています。

「岩戸開き」

ストーリー(写真P7①)

素戔嗚尊の悪行に怒って岩屋に隠れた天照大御神に出てきてもらうよう、両神(天児屋命・天太玉命)が思兼命に相談。思兼命は素戔嗚尊の追放を決定する。また、天照大御神を外へ引き出すために「岩戸の前に榊の木を植え飾りつけて火を焚き、天鈿女命に乱舞させるなど騒ぎを起こす。すると天照大御神は外を見ようとす。その瞬間に手力男命の力で岩戸を一気に押し開ける」という策を授ける。この策により、天照大御神が岩屋から出て明るい世の中が戻ってきた。



「国譲り」

ストーリー(写真P7②)

高天ヶ原の勅使として経津主命、武甕槌命の両神が稲佐の浜に舞い降り、大国主命に会って国譲りの談判をするが決裂した。稲背脛命が仲裁に入り、事代主命を迎えて親子相談した結果、国土を譲ることとなるが、国譲りに反対の建御名方命と両神の間に大激戦が始まり、激闘の末これを平定して国土奉納が完了する。



「大蛇退治」

ストーリー(写真P7③)

素戔嗚尊が悪事を働き高天ヶ原から根の国に追われたが、再び出雲の国に舞い戻り、嘆き悲しむ足名槌と手名槌に会って話を聞くと、八岐大蛇の乱暴な振る舞いに困っていると聞く。素戔嗚尊は思兼の末、松尾明神に依頼し濁酒を造って大蛇に飲ませ、酔った大蛇を退治、腹中から出た「天叢雲剣」(草薙の剣ともいう)を天照大御神にささげる。



備中神楽の伝承を

神楽ロード

本丁商店街(成羽町下原)では、平成19年1月から「神楽ロード」と銘打って、新しい商店街づくりに取り組んでいます。

神楽のストーリー順に展示された神楽オブジェは、商店会員と町内外からのボランティアによって全て手作りで制作されたものです。

また、成羽美術館入口付近にも大型の神楽オブジェが2体展示されています。



神楽ロードに並ぶオブジェ



①



③



②



備中神楽研修会の様子

國橋まつり大神楽

西林國橋を顕彰する「國橋まつり大神楽」(同実行委員会主催)が毎年4月に開催されています。神楽神事と「岩戸開き」「国譲り」「大蛇退治」が披露され、県内屈指の神楽太夫が熱演する勇壮で躍動感あふれる舞を楽しむことができます。

備中神楽研修会

備中神楽の保存と伝承、また活動団体の技術向上を目的に、県内の団体が集まって「備中神楽研修会」(市教育委員会・備中神楽成羽保存会主催)を毎年開催しています。各支部の神楽太夫の舞の共演を見ることが出来ます。

魅力に惹かれて

もりした
森下 誠まことさん(落合町阿部)



神楽の世界に引き込まれ

私は小学2年生の頃から備中神楽を続けています。そのきっかけは、両親と一緒に見に行っていたときに、何か惹かれるものを感じたからです。私が所属している「成羽社」の5代目が近所にいたので、直接教えていただくことができました。現在は私が7代目として、先代の後を引き継いで活動しています。

感謝の気持ちを忘れずに

若い頃は自分がうまくなるために練習に励んでいましたが、立場が変わった現在では、所属する7人が同じ気持ちで取り組むことができるようにとまとめて、良い雰囲気で行うことができるように心掛けています。また、先代から言い伝えられている「家族と一緒に」という言葉があります。私たちが備中神楽をできているのは、所属する神楽太夫や周りの人、そしてそれぞれの家族の協力のおかげです。そのことに対する感謝の気持ちを忘れてはいけません。

伝統を守るための課題

今は年間で15〜20回舞台に立っています。神社で披露することが多いですが、お祭りやイベントに行くことも増えています。

しかしながら、少子高齢化や過疎化によって、「人がいない」「お金がない」といった理由から



備中神楽を招くことができなくなった地域なども多く、昔と比べると披露できる機会は3分の1ほどに減っています。このことは、備中神楽を引き継いでいくための1つの課題ではないでしょうか。

多くの人に見てほしい

備中神楽を演じることの魅力は、観客の反応を間近で見ること

ができることです。その反応を見て、私たちも自信を持って舞うことができます。そのため、大きなホールで演じるよりも少人数の前で演じる方が、私は好きです。実際に備中神楽を見たことがない人にも、さまざまな地域で披露されていますのでぜひ一度足を運んでいただき、直接見ていただきたいと思っています。

伝承していく

系譜を引き継ぐ

先祖代々が備中神楽を演じていたので、物心がついたときから興味を持っていました。小学3年生のときに「平川子供神楽育成会」に入り、父や近所の人に教えていただきました。

現在は「備中社」に所属しています。自分たちの練習に加えて子どもへの指導を行いながら、技術向上に努めています。

江草真一さん(備中町平川)



お客さんの言葉がうれしい

備中神楽の言いたて(セリフ)を覚えることがとても大変です。普段使うことがない言葉を使うので、覚えるまでに時間がかかっていました。

現在は年間で10回程度、イベントや神社での奉納で備中神楽を披露しています。お客さんから「見に来てよかった」「面白かった」と言ってもらえるのがとてもうれしいです。

何度見ても面白い

備中神楽は勇壮な舞や優雅な舞、またユーモアのある場面も多くあり、何度見ても面白いと感じていただけるのではないのでしょうか。

また、国の重要無形民俗文化財に指定されている備中神楽は、決まった形がなく、個人や社中によって違いがあるところも、備中神楽の魅力の一つだと思います。

父が引き継いできた伝統を

子どもの頃から一緒に備中神楽をしている父は、私にとって神楽道の師匠でもあります。父の背中を見ながら引き継いできた伝統を、次の世代に絶やすことがないように、これからも守り続けていきたいと思っています。

神楽を楽しんでほしい

備中神楽は、見ている人を楽しませること、奉納して神様に楽しんでいただくという意味があります。氏子の減少でお客さんが少ない会場もありますが、近くで備中神楽があるときはぜひ見に行ってください。



10月16日～18日 高梁市役所ほか
友好都市との交流を深める



筑西市職員との記念写真

友好都市・茨城県筑西市との「職員相互派遣研修」により、4人の職員が高梁市を訪れました。先行事例や行政課題などを調査・研究しスキルアップを図ることを目的に、市の主要事業や観光地などについて相互理解を深めました。また、10月30日から11月1日まで本市職員4人を筑西市へ派遣し、交流を深めました。

10月11日 松山高校(原田北町)
創立70周年を記念して



記念式典であいさつをするまつしたやすひさ松下泰久校長

夜間定時制の松山高校で「創立七十周年記念式典」が行われました。当日は在校生や卒業生など約70人が出席。歴代の校長や教職員に感謝状が贈られ、式典後には備中神楽が披露されました。松山高校は昭和24年に県立高梁第二高校夜間部として開校。現在の在校生は20人で、これまでに516人の卒業生を送り出しています。

11月4日 吉備国際大学(伊賀町)
高梁の魅力を発信！



ステージでトークを繰り広げる

お笑い芸人として活躍している東京ホテイソン(グレープカンパニー所属)に、自身の活動を通じて高梁市の魅力を発信する「備中高梁伝えたいし！」を委嘱しました。ツッコミ担当のたけるさん(写真左)は成羽町下原の出身。備中神楽の独特な言い回しをツッコミに用いるなど、高梁市の魅力を芸能活動に生かされています。

10月25日 高梁市役所(松原通)
地域の課題解決に向けた取り組みを



事業の進捗状況を発表

高梁市市民提案型まちづくり支援事業に採択された4事業の中間報告会を開催しました。当日はそれぞれの活動について報告し、まちづくり事業審査検討委員がアドバイスをを行いました。また、報告会后に開催した市民活動交流会には地域活動団体やボランティア団体の関係者34人が参加し、交流を深めました。

10月26日 高梁市民体育館(落合町近似) 女子Vリーグ高梁大会を開催

「2019-20 V.LEAGUE DIVISION1 WOMEN」の試合が行われ、岡山シーガルズが久光製薬スプリングスと対戦し3-0で勝利しました。当日は市内団体による出店のほか、ダンスの披露やバレーボール教室などのホームゲームイベントも開催されました。また、試合後には通算230試合出場を達成した宮下遥^{みやしたはるか}さんの「Vリーグ栄誉賞」受賞記念セレモニーも行われました。



市内団体による出店



「Vリーグ栄誉賞」受賞記念セレモニー



満員のなか熱戦が繰り広げられる

11月6日 高梁総合文化会館(原田北町) 大村智先生特別講演会を開催

平成27年にノーベル生理学・医学賞を受賞した大村^{おおむらさとし}智さん(北里大学特別栄誉教授)の講演会を開催しました。大村さんは、山田方谷の「至誠惻^{しせいそく}怛^{だつ}」という言葉に感銘を受け、2015年のノーベル賞受賞時にはその言葉を色紙に墨書されました。このことがご縁となり、今回の講演会が行われました。当日は、市内高校生など約900人が大村さんの貴重な話を聴講しました。



大村智さん



高梁城南高校と高梁高校の生徒から記念品を贈呈



講演会の様子

高梁市女性議会を開催

女性の視点に立った提案や意見を議会形式の場で発言することで、女性が市政に参画していく意識啓発を図るとともに市政運営の参考とすることを目的として、10月24日に「高梁市女性議会」を初めて開催しました。今回は市内の団体から6人が参加し、市長が答弁を行いました。

なお、高梁市女性議会の様子は「高梁市行政放送」で順次お伝えします。
※紙面の都合上、答弁については一部抜粋・要約して掲載しています。



市ホームページ

☎秘書広報課 (21)0210



藤村 侑久子 議員
(たかはしWithフォーラム)

①男女共同参画基本計画策定後の取り組み状況について、平成27年度以

【答弁】近藤隆則 市長

①男女共同参画基本計画について策定時に目標が示されているが、その後の取り組みについて
②女性のエンパワーメントができるような活動の拠点づくりについて



妹尾 志津子 議長
(備北商工会 女性部)

高梁市女性議会 議長

男女共同参画について

【質問内容】

降の取り組みを市ホームページで公表したところですが、今後は関係団体などにもお知らせし、関係機関と連携しながら取り組みを進めてまいりたいと考えています。

②男女共同参画を推進するための公民館との連携、推進委員制度導入については、理解を深めていくために有効な手段であると考えます。しかしながら、小規模の自治体が単独で実施するには難しい面もあるため、岡山県のウイズセンターなど関係機関と協力することで、公民館で男女共同参画に関する事業を展開することは可能だと考えています。今後はワークライフバランスの推進、働き方改革、女性の活躍推進なども欠かせない要素であり、こうした観点からも男女共同参画の推進を図る必要があると考えています。



学童保育・日中一時支援事業の利用料について



かわかみ みちよ 議員
川上 路代 (NPO 法人 color)

【質問内容】

①日中一時支援を学童保育と同様の目的で使用する場合に、学童保育相当の料金負担で利用することはできないか

②支援が必要な中学・高校生が学童保育と同様に日中一時支援を利用している。18歳未満の児童についても小学生と同様に学童保育相当の料金で利用することはできないか

【答弁】 近藤隆則 市長

①学童保育は保育サービスであり、特別な支援を必要とする児童が日中一時支援事業を利用するのは、学童保育にはない障がいに対する専門的な知識と技術が必要な障害福祉サービスであるためと考えます。当然、障がいがあるために家計の負担が増えることはあってはいけないことで



みやけ まな 議員
三宅 真名 (NPO 法人 color)

す。働く保護者のための学童保育は支援員不足の問題があり、学童保育制度と障害福祉制度の在り方については、支援員の確保も含めて検討していきたいと思えます。

②学童保育は障害福祉サービスと異なる性質の保育サービスです。一般的に中学・高校生は自分自身で生活の安全管理ができ、行動を自律できる年齢であると考えられるため、一部例外を除き学童保育の必要性はないと考えます。そのため、学童保育相当の料金で日中一時支援事業を利用することは制度の趣旨に合うものではないと考えます。

一方、支援体制としては日中一時支援事業以外の選択肢も必要と考えていますので、障がいの「居場所づくり」を地域活動支援センターI型の整備の中で検討していきます。

市の基幹産業「農業」について



なかさこ ていこ 議員
中迫 貞子 (JAびほくとトマト部会 女性部)

【質問内容】

①農地造成について(備中町湯野地区)

②新規就農者の誘致について

③特産品の開発や地元農産物を食べることが出来る場所について

【答弁】 近藤隆則 市長

①要望を受けている農地造成は、令和2年度の事業着手へ向けて県に要望を行うとともに、現地踏査などの事業計画を進めているところです。

事業完成後は、新規就農者の支援とともに、適正な造成地の管理と情報共有を図りたいと考えています。

②担い手の確保に向けて、関係機関と連携し、さまざまな取り組みを実施しています。また、新規就農者向けの支援制度を活用していただくと同時に、周囲の受け入れ態勢の環境づくりにもご協力をお願いしたいと



くろいわ かおり 議員
黒岩 香 (JAびほくとトマト部会 女性部)

③本市を代表する農産物を使用した特産品の開発は、これからも必要だと考えています。地域資源を活用した新たな製品や商品の開発については、サポート事業をうまく活用していただきたいと思います。また、高梁の農産物や特産品を提供する側のサポートも充実させ、地元の良いものを再発見した商品開発などについて、引き続き支援していきたいと考えています。



功績をたたえます

☎秘書広報課 ☎(21)0210

高梁市教育委員会表彰

教育、学術、文化、体育のために尽力され、その功績が顕著で他の模範となる個人や団体を表彰する「高梁市教育委員会表彰」の受賞者が決定しました。

樋口 満さん(松原通)



平成19年から高梁市体育協会会長として、平成30年5月の退任まで市民のスポーツ活動の推進や市内のスポーツ団体の組織化などに尽力されました。

また、ヒルクライムチャレンジシリーズ高梁吹屋ふるさと村大会では第8回大会まで実行委員会委員長を務められ、スポーツ交流人口増加に向けて尽力されるなど、本市のスポーツの振興に大きく貢献されました。

江草 正光さん(備中町平川)



平成17年の備中文化協会、平成18年の備中町グラウンドゴルフ協会の立ち上げに携わり、各会の会長などを歴任。地域の文化・スポーツ活動の推進に尽力されました。

また、平成21年からは「平川の歴史をかたる会」の会長として郷土の歴史や文化財の調査・研究にあたられ、冊子の発刊や講演などの活動に取り組まれるなど、社会教育および学術の振興に大きく貢献されました。

高梁市教育委員会教育長表彰

秋山 雅美さん(総社市)



高梁公民館講座「実用書」の講師として、22年の長きにわたり指導にあたられ、生涯学習の推進に大きく貢献されました。

松前 俊洋さん(落合町阿部)



高梁公民館講座「郷土史」の講師として、21年の長きにわたり指導にあたられ、生涯学習の推進に大きく貢献されました。

小河原障害福祉顕彰

障がい者のスポーツ・芸術文化の分野で顕著な功績があった個人・団体を顕彰する「小河原障害福祉顕彰」の受賞者が決定しました。

故小河原澄子さんから寄付を受けた高梁市身体障害者福祉協会からの資金提供により、平成23年度に障害福祉功労者の顕彰、障がい者の地域活動支援を目的として設置された同賞は、小河原障害福祉基金を活用して表彰しています。

スポーツ功労

森末 萬治さん(玉川町下切)



長年にわたり障がい者スポーツ大会などにおいてチームのまとめ役として力を発揮し、障がい者の社会参加推進の面でも傑出した存在として、他の会員の模範となりました。

高梁市長表彰

民生委員児童委員として職務に精励し、市民の福祉向上に努力され、その功績が顕著である個人を表彰する「高梁市長表彰」の受賞者が決定しました。

民生委員児童委員



宍戸 ヒサ子さん(御前町)



渡邊 清隆さん(落合町近似)



片山 美喜恵さん(高倉町田井)



江田 睦雄さん(有漢町上有漢)



南 明子さん(落合町阿部)



藤江 孝一さん(中原町)



深本 文雄さん(松原町松岡)



渡邊 日出治さん(高倉町田井)



岩本 哲二さん(成羽町成羽)



島田 進さん(巨瀬町)



沖元 輝夫さん(松原町春木)



角銅 勇二さん(落合町阿部)



木口 郷史さん(成羽町成羽)

高齢者叙勲

瑞宝双光章

元岡山食糧事務所食品課長

津々敬一郎さん(中井町津々)



岡山食糧事務所で食品課長などを務められた津々さん。

今回の受章について、「私の motto である『為せば成る』の精神で仕事に取り組むことができました。今回の受章は寝耳に水でしたが、家族や地域の皆さん、同僚たちのおかげです。ありがとうございます」と語られました。

【おわびと訂正】10月号12ページに誤りがありました。お詫びして訂正します。
功績をたたえます 津々敬一郎さん
(誤) 旭日単光章・中井町西方
(正) 瑞宝双光章・中井町津々

第15回高梁市文学選奨



入選作品

第15回高梁市文学選奨には、「一般・高校・大学生の部」6部門41点(35人)、「小・中学生の部」4部門45点(43人)の応募があり、審査の結果、入選8点と佳作12点の入賞者が決定しました。入賞作品は、令和元年度に発刊する『高梁の文学』に掲載します。

詩部門

「生くる」
大平隆祥さん
(高倉町田井)

短歌部門

「皇居の奉仕」
前原美智恵さん
(本町)

俳句部門

「梔子の花」
柳井明好さん
(成羽町成羽)



一般・高校・大学生の部

川柳部門

「八十路の目」
川上幸子さん
(成羽町長地)

童謡作詞部門

「森のヒーロー」
井上明彦さん
(備中町平川)



詩部門

「水たまり」
畑本梨紗子さん
(富家小6年)

短歌部門

「夏」
石井仁愛さん
(高梁中1年)

俳句部門

「夏休み」
長谷川侑輝さん
(高梁小6年)



佳作

一般・高校・大学生の部

小説・随筆等部門：田中スコップさん(成羽町成羽)

詩部門：西村毅さん(中井町西方)

短歌部門：小林文子さん(成羽町相坂)

俳句部門：角瀬君子さん(中井町西方)

川柳部門 1席：山本朱音さん(高梁高校3年)

2席：鈴木繁貴さん(川上町地頭)

小・中学生の部

詩部門：池田愛子さん(川上小6年)

短歌部門：小林礼加さん(川上中2年)

俳句部門：1席：林陽太さん(川上中2年)

2席：井口由貴さん(高梁小3年)

3席：浅野七海さん(高梁小4年)

川柳部門：大瀧夏緒さん(高梁小6年)

山川ボランティア顕彰

地域社会福祉、保健環境衛生などの厚生分野のボランティア活動に取り組む個人を顕彰する「山川ボランティア顕彰」の受賞者が決定しました。
同賞は、元備北信用金庫理事長・故山川昭さんのご遺族の寄付をもとに設置され、平成13年度から顕彰を行っているものです。

田中 正さん(和町)



吉藤 甫さん(巨瀬町)



西田 美千代さん(高倉町大瀬八長)



吉岡 妙子さん(川上町地頭)



※市内に在住、または市内で活動し、文化やスポーツ活動の全国大会出場、それに準ずる成績を納めた個人・団体の情報があればお知らせください。

第十回清水比庵大賞

本市の名誉市民、清水比庵を顕彰する清水比庵大賞(短歌の部に海外を含む全国から460首の応募があり、入賞作品が次のとおり決定しました。

清水比庵大賞

室好さん(福島県白河市)

シベリヤより吹き来る風の冷たかり 返還して下され北方領土

特選(高梁市長賞)

今野金哉さん(福島県福島市)

一つ命を大き津波に失ひし君が乗りゐしパトカーの鏗ぶ

特選(高梁比庵会長賞)

佐藤アヤ子さん(栃木県那須塩原市)

豊かなる腹ゆすりつつ草食める寒立馬の夏遠き潮騒

奨励賞

赤田文女さん(真庭市)

ゆつたりと昇る山霧連山の呼吸の様に時を忘るる

行本法子さん(真庭市)

夕されば谷風下りて虫すだく峽に生きるは一の幸せ

木村桂子さん(山口県岩国市)

半分は空き家の村に市街地のあかりのやうに枇杷の実点る

市からのお知らせ

NHKのご自慢 出場者・観覧者募集

市とNHK岡山放送局との共催で

「NHKのご自慢」を開催します。皆さんのご参加をお待ちしています。

本番日時 令和2年3月1日(日)午前11時45分～午後1時30分(午前11時開場)

予選会日時 令和2年2月29日(土)

午前10時30分受け付け開始／午前11時45分開始(結果発表は午後5時30分頃の予定)

場所 高梁総合文化会館

出演 大月みやこさん、平原綾香さん、予選を通過した20組の皆さん

司会 小田切千さん(NHKアナウンサー)

放送予定 令和2年3月1日(日)

午後0時15分～1時(総合テレビ・ラジオ第1で全国放送/国際放送)

出場申し込み 郵便往復はがきに必要な事項を記入して郵送してください。

☎秘書広報課 ☎(21)0208

NHK岡山放送局 ☎086(214)4714(土・日曜日、祝日除く・午前9時30分～午後6時)

宛先 ⑦700・8621(住所不要)NHK岡山放送局「NHKのご自慢」出場係

締め切り 令和2年1月10日(金)必着

※応募多数の場合は250組を選出し、選出結果を令和2年2月14日(金)頃に発送します。

出場資格 中学生以上で、原則としてアマチュアの人が対象です。(中学生は保護者の同伴が必要。保護者の氏名と電話番号も記入)

注意事項

応募は1人(1組)につき1通に限ります。グループの場合は、出場者全員の氏名(ふりがな)、年齢、性別、職業を記入してください。

なお、応募後に出場者と曲目の変更はできません。



大月みやこさん

観覧申し込み 入場整理券(1枚で2人入場可・1歳以上)が必要です。郵便往復はがきに必要な事項を記入して郵送してください。入場は無料です。

宛先 ⑦716・8501(住所不要)高梁市役所「NHKのご自慢」観覧係

締め切り 令和2年1月30日(木)必着

※応募多数の場合は抽選のうえ、当選・落選の結果を令和2年2月14日(金)頃に発送します。

※前日の予選会は入場自由ですが、満席の場合は入場を制限する場合があります。

※応募の際に頂く情報は抽選・選出結果の連絡のほか、NHKでは受信料のお願いに使用することがあります。



平原綾香さん

申し込みハガキに記載する必要事項

出場申し込み [往信用・裏面]

- ①郵便番号
- ②住所
- ③氏名・ふりがな(出場者全員)
- ④年齢(同上)
- ⑤性別(同上)
- ⑥電話番号(代表者)
- ⑦職業(中学・高校・大学生は学年、部活動なども)
- ⑧歌う曲名(1曲)と歌手名
- ⑨選曲の理由

出場申し込み [返信用宛名面]

- ⑦ 郵便番号
- 申込者の住所
申込者の氏名

観覧申し込み [往信用裏面]

- ⑦ 郵便番号
- ①郵便番号
②住所
③氏名
④電話番号

観覧申し込み [返信用宛名面]

- ⑦ 郵便番号
- 申込者の住所
申込者の氏名

マイ・タイムラインで命を守る ～逃げ遅れゼロを目指して～

マイ・タイムラインとは、台風や大雨による水害など、これから起こるかもしれない災害に対し、一人一人の家族構成や生活環境に合わせて「いつ」「誰が」「何を**する**のか」をあらかじめ時系列で整理した**自分自身の防災行動計画**のことです。

マイ・タイムラインを作っておくことで、災害時の防災行動をチェックしながら対応の漏れを防止し、災害時の判断に役立てることができます。



家族みんなが助かるために「マイ・タイムライン」を作りましょう。

「お天気キャスターとつくるマイ・タイムライン」講習会

最近の災害や気象の特徴についての話を聞き、自分自身の家族構成や生活環境に合わせた「自分の逃げ方」を考え、マイ・タイムラインを作りましょう。

日時 12月1日(日)午後2時～4時 (午後1時30分開場)

場所 高梁総合文化会館レクチャールーム

講師 岸真弓さん(気象予報士・防災士)

定員 90人(先着順)

申し込み 参加申込書をファクスで送付してください。参加申込書は防災復興推進課に備えているほか、市ホームページからダウンロードできます。

防災復興推進課

☎(21)0246
☎(23)1555



市ホームページ



岸真弓さん

市からのお知らせ

健康・福祉

子育て

イベント

文化

スポーツ

市からのお知らせ

納めた年金は全て社会保険料控除の対象です

国民年金保険料は、所得税および住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。

平成31年1月1日から令和元年9月30日までの間に国民年金保険料を納付した人へ、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が11月上旬に日本年金機構から送付されています。また、令和元年10月1日から12月31日(火)までの間に今年初めて国民年金保険料を納付した人へは、令和2年2月上旬に送付されます。

社会保険料の控除を受けるためには、年末調整や確定申告の際に、その年の1月1日から12月31日までの間に国民年金保険料を納付したことを証明する証明書か受領書を添付してください。

なお、家族の国民年金保険料を支払った場合も控除の対象になりますので、家族宛てに送られた控除証明書を添付して申告してください。

日本年金機構高梁年金事務所 ☎(21)0570



確定申告はスマホ・タブレットからの利用が便利です

確定申告期間中は、自宅などいつでも申告書の作成が可能です。

マイナンバーカード方式

マイナンバーカードとICカードリーダーライターを利用して電子申告を行う方法です。

ID・パスワード方式

マイナンバーカードを持っていない人がID・パスワードを利用して電子申告を行う方法です。ID・パスワードは、税務署で本人確認を行った上で発行しますので、運転免許証などの本人確認書類をお持ちください。なお、前年の申告などで取得したID・パスワードを使用して今年の申告をすることができます。詳しくは税務署へお問い合わせください。

高梁税務署 ☎(22)2546



高梁市文化センター

指定管理者募集

市文化センターでは、高梁総合文化会館と高梁市文化交流館の2施設を一体的に管理・運営する指定管理者制度導入へ向けて、令和2年10月からの指定管理者(法人、または団体)を公募します。

詳しくは、高梁総合文化会館、または高梁市文化交流館へお問い合わせください。

高梁総合文化会館 ☎(22)1040

高梁市文化交流館 ☎(21)0180

岡山県最低賃金が改定

岡山県の最低賃金が10月1日から時間額833円に改定されました。

使用者は最低賃金額以上の賃金を労働者に支払わなければなりません。また、精皆勤手当、通勤手当、家族手当、時間外・休日・深夜手当、臨時に支払われる賃金などは最低賃金に算入されません。

詳しくは岡山県労働局賃金室へお問い合わせください。

岡山県労働局賃金室 ☎086(225)2014



高梁警察署だより

犯罪被害者に支援を

11月25日(月)～12月1日(日)は「犯罪被害者週間」です。

犯罪被害支援活動

事件や事故の被害者やその家族は、その後の生活の中でさまざまな困難に直面します。被害者や家族が置かれている状況を理解し、平穏な生活を営むことができるよう社会全体で支えていきましょう。

犯罪被害給付制度 犯罪被害に遭った被害者や家族に、国から給付金(遺族給付金・重症病給付金・障害給付金)が支給されます。

犯罪被害相談電話 おかやま被害者支援ネットワーク事務局(警察本部内) ☎086(233)8349

高梁警察署警務課 ☎(22)0110

飲酒運転は絶対にやめましょう

年末が近づき、お酒を飲む機会が多くなると、飲酒運転による交通事故が増加します。

飲酒運転で事故を起こせば、相手やその家族を不幸にさせるだけでなく

市からのお知らせ

市職員募集

- 受付期間** 11月28日(木)まで
- 受付場所** 総務課職員係(〒716・8501 高梁市役所3階)
- 申し込み** 申込用紙に必要事項を記入し、総務課へ提出または郵送してください。
- 申込用紙の配布場所** 総務課、成羽病院事務局、各地域局に備えています。また、市ホームページからダウンロードできます。
- 郵送による申し込み** 11月26日(火)の消印まで有効(受験票を返送しますので、84円切手を貼付し宛名を明記した返信用封筒を同封してください)
- 1次試験** 12月8日(日)午前9時、場所 高梁市役所3階会議室
- 発表** 12月下旬
- 2次試験** 令和2年1月中旬
- 最終合格発表** 令和2年1月下旬
- 採用予定** 令和2年4月1日
- 問** 総務課 ☎(21)0205



募集職種	職務内容	受験資格	採用予定
土木技術職	主に市長部局で土木事業の企画・設計・施工管理などの業務および一般行政事務に従事	昭和59年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法に基づく4年制大学、短期大学、高等専門学校、専修学校、高校の専門課程(土木/建築)を卒業した人、または令和2年3月31日までに卒業見込みの人	2人程度
建築技術職	主に市長部局、教育委員会事務局などで建築事業の企画・設計・施工管理などの業務および一般行政事務に従事	昭和59年4月2日以降に生まれた人で、保健師資格を有する人、または令和2年3月31日までに取得見込みの人	1人程度
保健師	主に市長部局・成羽病院・老人福祉施設などで保健師としての業務および一般行政事務に従事	昭和54年4月2日以降生まれの人で、看護師免許を有する人、または令和2年3月31日までに取得見込みの人	2人程度
看護師	主に成羽病院・老人福祉施設などで看護師としての業務に従事	昭和54年4月2日以降に生まれた人で、介護福祉士資格を有する人、または令和2年3月31日までに取得見込みの人	2人程度
介護福祉士	主に成羽病院・老人福祉施設などで介護福祉士としての業務および一般行政事務に従事		

陸海空自衛官募集

募集種目

- ① 高等工科学校生徒
- ② 自衛官候補生(任期制自衛官)

受験資格

- ① 男子で中学校を卒業した15歳以上17歳未満(見込み含む)
- ② 18歳以上33歳未満

受付期間

- ① 令和2年1月6日(月)まで
- ※ 推薦は11月29日(金)まで
- ② 12月5日(木)まで

試験日

- ① 令和2年1月18日(土)(一次試験)
- ※ 推薦の場合は令和2年1月5日(日)または令和2年1月6日(月)
- ② 12月15日(日)

問 自衛隊岡山地方協力本部

高梁地域事務所 ☎(22)2314



く、厳しい刑事処分や行政処分などにより、運転手やその家族の人生も破滅させてしまいます。

飲酒運転は「しない、させない」。悪質で危険な飲酒運転を根絶するとともに、一人一人が安全運転に気を付けましょう。

問 高梁警察署交通課 ☎(22)0110

防犯功労表彰

中国防犯連合会連絡協議会・

中国四国管区警察局長連盟表彰

森定 寛さん(松原町神原)

犯罪のない安全・

安心まちづくり知事表彰

佐々木 哲男さん(川上町領家)

高梁警察署管内地域安全推進員協議

会平川班

岡山県防犯協会長・

岡山県警察本部長連名表彰

なかいの子どもを守る会

赤木 公平さん(備中町長屋)

高梁防犯連合会長・

高梁警察署署長連名表彰

まえはら ただよし
前原 忠義さん(川上町下大竹)

まきもと さだあき
榎本 定明さん(成羽町成羽)

問 高梁警察署生活安全課 ☎(22)0110

市からのお知らせ

事業主は労働保険に加入しましょう

11月は労働保険適用促進強化期間です。

事業主は、労働者(パート、アルバイトを含む)を1人でも雇用していれば労働保険に加入する必要があります。労働者とその家族の生活のため、労働保険の加入は事業主の責任と義務です。加入手続きをしない事業主はこの機会に加入をお願いします。

労働保険 労災保険と雇用保険を総称した強制保険制度

労災保険 労働者が業務中や通勤途上で事故にあった場合に必要な保険給付を行い、被災した人やその家族の生活を保護し、社会復帰を促進する事業を行うための保険制度

雇用保険 労働者が失業した場合に失業手当などを給付したり、再就職を促進する事業を行ったりするため

の保険制度です。
※新たに労働者を雇い入れた場合は、保険料の納付とは別にその都度ハローワークに「雇用保険被保険者取得届」の提出が必要です。

☎ハローワーク高梁☎(22)2291

県立高等技術専門校

入校生募集

県立高等技術専門校は県立の職業能力開発施設で、職業に必要な専門的知識と技能や資格を身に付けるための実践的な訓練を行っています。

中学校・高校を令和2年3月に卒業予定の人、離職者、離職者で身体に障がいのある人を対象に令和2年度4月入校生を募集します。

募集訓練科

南部高等技術専門校 環境設備工学科、溶接科、総合左官科、塗装科、造園施工管理科、オフィス事務科

北部高等技術専門校 電気設備科、木造建築科、木工科、エクステリア科、ケアサービス科

北部高等技術専門校美作校 自動車工学科、自動車車体整備科

募集期間
B1日程 令和2年1月6日(月)まで

B2日程 令和2年1月14日(火)～令和2年3月5日(木)

☎岡山県労働雇用政策課☎086(226)7387/ハローワーク高梁☎(22)2291

蜜蜂飼育者は報告を

蜜蜂を飼育している人(趣味の範囲で飼育している人を含む)は、養蜂振興法に基づく「蜜蜂飼育届」の提出が必要です。

届け出対象者 蜜蜂を飼育する全ての人が対象です。ただし、一部届け出が不要の場合もありますので、備中県民局農畜産物生産課畜産第一班へお問い合わせください。

届け出時期 令和2年1月31日(金)まで(年の途中で新たに蜜蜂を飼育し始めた場合は随時届け出を行ってください)

届け出事項 飼育者の住所、氏名、電話番号、飼育場所、飼育予定蜂群数など



☎岡山県備中県民局農畜産物生産課☎086(434)7033

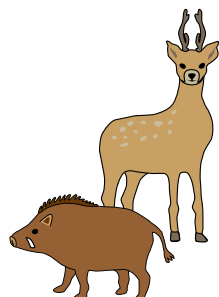
狩猟期間のお知らせ

11月15日(金)から令和2年2月15日(土)は狩猟期間です。また、イノシシとニホンジカについては農作物などへの被害防止を目的として狩猟期間を1カ月間延長し、3月15日(日)までとしています。

野山に出かけるときは目立つ色の

服装を着用するなど十分に注意してください。

☎岡山県農林水産部農村振興課鳥獣害対策室☎086(226)7439 /岡山県備中県民局農林水産事業部森林企画課☎086(434)7052



建設業退職金制度

建設業退職金制度は、中小企業退職金共済法に基づき、労働者が建設業界で働くことをやめたときに共済機構から退職金が支払われる制度です。

加入できる事業者 建設業を営む人
対象となる労働者 建設業の現場で働く人

掛け金 日額310円

☎勤労者退職金共済機構建設業退職金共済事業本部☎03(6731)2866

 相談(12月)

種別	日	時間	場所	問い合わせ
行政相談	2日(月)	午前9時～正午	高梁市コミュニティプラザ	岡山行政監視行政相談センター ☎086(224)1100
	6日(金)	午前9時～正午	備中総合センター	
	9日(月)	午前9時～正午	川上総合学習センター	
	12日(木)	午前9時～正午	有漢農業構造改善センター	
	20日(金)	午前9時～正午	成羽文化センター	
なやみごと相談	3日(火)	午前9時～正午	市役所2階研修室	岡山地方法務局高梁支局 ☎(22)2318
	6日(金)	午前9時～正午	備中総合センター	
	9日(月)	午前9時～正午	川上総合学習センター	
	12日(木)	午前9時～正午	有漢農業構造改善センター 成羽文化センター	
	24日(火)	午前9時～正午	松原町コミュニティハウス	
法律相談(要予約)	11日(水)	午後1時～4時	市役所4階会議室2・4	市民課☎(21)0254
司法書士相談	13日(金)	午前10時～正午	市役所4階会議室1	岡山県司法書士会倉敷支部高梁地区 ☎(22)7906
	18日(水)	午後1時～4時	ポルカ1階ポルカプラザ	
種別	日	時間	場所	問い合わせ
高梁税務署面接相談(要予約)	9日(月)・18日(水)	午前9時～午後4時	高梁税務署	高梁税務署☎(22)2546

 子どもの健診(12月)

種別	対象(生年月)	日	時間	場所	問い合わせ
乳児健康診査	平成31年3月・令和元年8月	4日(水)	午後1時～1時30分(受付)	高梁保健センター	健康づくり課 ☎(21)0228
2歳6カ月児健康診査	平成29年6月～7月	13日(金)		成羽福祉センター	
3歳児健康診査	平成28年5月～6月	13日(金)		成羽福祉センター	
		18日(水)		高梁保健センター	

 子育て支援・健康相談(12月)

種別	日	時間	場所	問い合わせ	
ゆう・ゆうタイム「クリスマスを楽しもう」(要予約)	20日(金)	午前10時～11時30分	子育て支援センター “ゆう・ゆうひろば”	子育て支援センター ☎(22)2450	
赤ちゃんタイム	6日(金)	午前10時～正午			
家庭相談	5日・26日(木)	午前10時～午後4時		こども未来課 ☎(21)0288	
さてらいとひろば“ゆう・ゆう”「クリスマスを楽しもう」／親子ふれあい遊び	5日(木)	午前10時～11時30分	川上保健センター		
吉備プレーパーク	15日(日)	午前10時～午後3時	吉備国際大学 第2子ども広場	こども未来課 ☎(21)0288	
吉備国際大学心理学部子ども発達教育学科☎(22)9273					
育児・プレママ相談	19日(木)	午前10時～10時30分(受付)	成羽文化センター	健康づくり課 ☎(21)0228	
	25日(水)	午前10時～11時(受付)	子育て支援センター		
ちびっこ広場	19日(木)	午前10時～11時30分	成羽文化センター		
病態栄養相談(要予約)	12日(木)	午前10時～11時	備北保健所	備北保健所 ☎(21)2835	
子どもの心とからだの総合相談(要予約)	12日(木)	午後1時～3時			
思春期・ひきこもり相談(要予約)	17日(火)	午後2時～4時			
精神保健福祉相談・酒害相談(要予約)	4日(水)	午後2時30分～4時30分		備北保健所	備北保健所 ☎(21)2836
エイズ・性感染症検査(要予約)	24日(火)	午後1時～2時			
B・C型肝炎検査(要予約)					
骨髄ドナー検査(要予約)					
HIV定期外(夜間)検査(要予約)	10日(火)	午後5時～7時			

市からのお知らせ

健康・福祉

子育て

イベント

文化

スポーツ

健康・福祉

12月3日～9日は

障害者週間です

障がいの有無によって分け隔てられることなく、誰もがお互いに人格と個性を尊重し合いながら生きていく共生社会の実現を推進していくためには、地域の皆さんの理解と協力が重要です。障害者週間を機会に、障がいや障がい者への正しい理解と知識を持って障がい福祉への関心を深め、障がい者が社会の一員として活躍できる地域づくりの推進にご協力をお願いします。

☎福祉課(21)0284

はたらくマーケット2019

日時 12月4日(水)午前9時～午後5時 / 12月5日(木)午前9時～午後2時

場所 市役所1階市民ホール

参加団体 市内の福祉サービス事業所、特別支援学校

内容 参加団体の手作り製品の販売や障がい者が制作した絵画などの作品展示のほか、参加団体のパネルやパンフレットによるPRコーナーもあります。

☎福祉課(21)0284

令和元年度人権講演会

高梁・新見地域人権啓発活動ネットワーク協議会では、人権意識の普及と高揚を図るための講演会を開催します。

日時 12月1日(日)午前10時30分～正午

場所 まなび広場にいみ大ホール(新見市新見)

講師 姜暁艶さん(二胡奏者・医学博士)

☎市民課(21)0254



12月4日～10日は人権週間

重点目標 「みんなで築こう 人権の世紀」考えよう 相手の気持ち 未来へつなげよう 違いを認め合う心」

なお、人権問題などで困ったときは、なやみごと相談(P23)をご利用いただくか、岡山地方法務局高梁支局に相談してください。相談は無料で、秘密は厳守します。

☎岡山地方法務局高梁支局(22)2318

ハッピーサークル療育講演会

読み書きに困難を抱えている子どもたちは、「怠けている」と誤解されたり、「もつとできる」と負担をかけられたりしがちです。そのような子どもたちに寄り添い、望ましい支援を一緒に考えるための講演会です。

日時 11月30日(土)午後1時30分～4時15分(受け付けは午後1時から)

場所 高梁総合文化会館2階レクチャールーム

テーマ 「読み書きに困難を抱える子どもたちの理解と支援について」

講師 丹治敬之さん(岡山大大学院教育学研究科)

トークセッション ゲスト 藤井健太さん(高梁小学校教諭・特別支援教育コーディネーター)

ファシリテーター 佐分利尚孝さん(NPO法人発達支援ネットワークつむぎ理事長)

参加費 無料(定員先着100人)

☎(申し込み)つむぎ高梁 渡邊正人さん(56)0011



消防署だより

石油暖房機器の取り扱い

石油暖房機器に表示してある注意事項を守り、次の点に注意して安全に使用しましょう。

- 給油時は必ず消火する
○誤ってガソリンを給油しない
○洗濯物を上に干さない
○スプレー缶を近くに置かない
○1時間に1回は窓を開け換気する

10月の火災・救急件数
火災 1件(前月から2件減)
救急 169件(前月から30件増)
☎消防本部予防課(21)0121

大規模災害合同訓練

高梁市消防署と高梁市消防団では、交通事故により多数のけが人が発生し、車両から出火して林野へ拡大した想定で訓練を行います。見学者用の駐車場も用意しています。

日時 12月8日(日)午前10時～11時30分
場所 備中やすらぎの里

☎高梁市消防署(21)0125

イベント

愛らぶ高梁

ウインターフェスタ

今年のウインターフェスタでは、イルミネーション点灯式、チャリティー夜市、チャリティーコンサートのほか、フィナーレに花火の打ち上げが行われます。

日時 11月30日(土)午後5時～8時
場所 高梁基督教会堂および紺屋川周辺(駐車場は高梁幼稚園、大杉病院第2駐車場など)
問合せ 高梁市青年経済協議会 武南全俊 たけなみまさとし さん ☎090・7373・83330

「令和のさんじゅーろー展」

備中松山城猫城主さんじゅーろーの魅力をもつ、写真家「猫撮り屋」こと森原輝明さんが撮り下ろした40点の写真で紹介いたします。

期間 12月1日(日)～12月15日(日)
場所 高梁国際ホテル1階ロビー
問合せ 猫撮り屋 ☎090・1180・6199



第19回冬絵ぶたイルミネーション(点灯式)

今年も冬絵ぶたイルミネーションが川上町を照らします。点灯式では、地元団体のエレクトーン演奏やリズム体操のほか、サンタクロースが登場して子どもたちへプレゼントを配ります。

期間 12月7日(土)～令和2年1月15日(水)午後5時～10時
点灯式日時 12月7日(土)午後6時30分～7時30分
場所 マンガ絵ぶた公園
問合せ 備北商工会川上支所 ☎(48)2000

休日当番医(12月)

1日(日)	高梁整形外科医院(本町) ☎(22)1531
	三村医院(巨瀬町) ☎(25)9010
8日(日)	大杉病院(柿木町) ☎(22)5155
	藤本診療所(松原通) ☎(22)3760
15日(日)	備中診療所(備中町長屋) ☎(45)9001
	川上診療所(川上町地頭) ☎(48)4188
22日(日)	成羽病院(成羽町下原) ☎(42)3111
29日(日)	池田医院(中間町) ☎(22)2244
	野村医院(巨瀬町) ☎(25)0003
30日(月)	仲田医院(落合町阿部) ☎(22)0511

※休日当番医が変更になる場合があります。受診前に電話でご確認ください。
問合せ 高梁市消防本部 災害情報案内 ☎(21)0100

税金の納期限(口座振替日)

11月の納期限 12月2日(月)
 ○国民健康保険税(以下全て普通徴収・第5期) ○介護保険料 ○後期高齢者医療保険料
12月の納期限 12月25日(水)
 ○固定資産税・都市計画税(3期) ○国民健康保険税(以下全て普通徴収・6期) ○介護保険料 ○後期高齢者医療保険料

※口座振替登録を希望する人は、市内の金融機関で手続きをお願いします。

問合せ 税務課 ☎(21)0215 / 医療連携課 ☎(21)0258

求人情報

職種	所在地	賃金月額
大型車乗務員	津川町	280,000円～350,000円
歯科衛生士	旭町	180,000円～190,000円
こども英語講師	横町	189,000円～258,500円
給油アドバイザー	落合町	時給833円～1,150円
一般軽作業	成羽町	日給6,617円～6,863円
介護支援専門員	成羽町	205,000円
農産物栽培管理技術員	川上町	171,265円～200,000円
加工検査(パート)	津川町	時給833円～950円
外商スタッフ(パート)	中原町	時給850円～950円
受付・整理(パート)	落合町	時給833円

※詳しくはハローワークインターネットサービスをご覧ください。

問合せ ハローワーク高梁 ☎(22)2291



文化

第2回高梁歴史いろは塾

テーマ 「福西志計子の生涯」

日時 12月14日(土)午後1時30分～3時30分

場所 順正記念館(頼久寺町14・1旧順正寮跡)

講師 八木橋康弘さん(高梁基督教
会牧師)

参加費 300円(当日持参)

申し込み 12月6日(金)までに歴史
まちづくり室、または社会教育課へ
お申し込みください。

問 歴史まちづくり室 ☎(21)0257
社会教育課 ☎(21)1516

スポーツ

第42回備北三市一郡9人
制女子バレーボール大会

日時 12月8日(日)午前8時30分～

場所 高梁市民体育館

対象 市内、総社市、新見市、加賀
郡に在住、通勤・通学する一般女子
(大学生を含む)

参加費 1チーム4000円

申し込み 11月25日(月)までに市体
育協会 ☎(21)0337へ

問 高梁市バレーボール協会 平松富佐
恵さん ☎080・2887・1036

ニュースポーツ交流会

日時 12月15日(日)午前9時～

場所 高梁市民体育館

対象 誰でも参加可能

持参するもの 動きやすい靴・服
装、飲み物、汗拭きタオルなど

参加費 1人100円

申し込み 12月5日(木)までにス
ポーツクラブ・ピオーネへ

問 スポーツクラブ・ピオーネ

☎(22)1441



吉備国際大学
キャンパスだより

「継灯式」を行いました

10月11日、順正高等看護福祉専門
学校で「継灯式」を行いました。

継灯式は、入学から半年を経過し
た看護学科1回生(第53期生)が自身
の決意や希望を新たにし、将来を誓
う行事です。学生たちはステージ上
でキャンドルを手に、それぞれ「信
頼される看護師になります」「患者に
寄り添える看護師を目指します」と
いった誓いの言葉を述べました。

1回生は12月2日から12月13日ま
での日程で、市内病院の入院病棟で
患者を受け持つ基礎実習を行います。

また、次の日
程でキャンパス
見学会(参加申
し込み制)を開
催します。将来
の進路選択の参
考に本校での学
びを体験してく
ださい。

日時 12月15日(日)午後1時30分～

問 順正学園入試広報室
☎086・231・3600



市長室から こんにちは

平成30年7月豪雨災害からの復旧・
復興に取り組んでいます。今年、
東日本を3つの台風が襲い、甚大な
被害をもたらしました。被災された
皆さまに心からお見舞いを申しあげ
るとともに、早期の復旧をお祈りい
たします。10月下旬から11月上旬に
かけて、北海道奈井江町と青森県青
森市へ行きました。奈井江町は高梁
市の友好都市で、平成30年7月豪雨
災害時には職員を派遣していただき
ました。全国各地から派遣をいただ
きました。お礼に伺えていなかっ
た最後の自治体でした。奈井江町は
さすがに高梁市より寒かったのです
が、まだコートが必要という感じは
ありませんでした。三本英司町長
などにお出迎えをいただき、当時高
梁市に派遣されていた職員の皆さん
と一緒に懇談をさせていただきました。
その中で、友好都市締結時から
備中神楽を練習している方もご一
緒させていただきました。今後の交流を約
束しました。

近藤隆則

高梁市図書館のイベント情報

写経写仏の会

日時 11月30日(土)
午前11時～午後0時30分

場所 4階多目的室

申し込み 要予約(参加費無料)

講師 東海林 博道さん(定林寺住職)

ふきのとう よみきかせ

日時 12月7日(土)
午後2時～2時30分

場所 4階よみきかせスペース

申し込み 自由参加(参加費無料)



高梁ガイドさんぽ～城下町の散策～

日時 12月8日(日)午前10時～正午

集合場所 高梁市図書館

参加費 無料(要予約)

講師 小倉 照佳さん(高梁市観光ガイド会)

おはなしたまてばこ おはなし会

日時 12月14日(土)午後3時～3時30分

場所 4階多目的室

申し込み 自由参加(参加費無料)

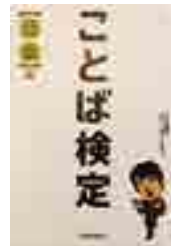
☎高梁市図書館 ☎(22) 2912

午前9時～午後9時 開館(年中無休)



ホームページ

今月のおすすめ図書



高梁市図書館
藤井 勇館長

ことば検定<語彙>編

一般書

テレビ朝日「グッド!モーニング」編 朝日新聞 出版

毎朝テレビで「ことば検定」を見て自分の語彙力を試すことが日課になっていましたが、その内容が本になりました。自分のポキャラリーが豊富だなと感心したり、何でこんなことも知らなかったのかと感じたり、「なるほど」と納得したりする楽しみがこの本にはあります。皆さんも言葉の奥深さに一喜一憂しながら、秋の夜長を讀書で過ごしてみてはいかがでしょうか。

えほんの読み聞かせ～成羽図書館～

日時 12月14日(土)午前10時～11時

申し込み 自由参加(参加費無料)

☎成羽図書館 ☎(42) 2589

午前9時～午後5時 開館(月曜日休館)

12月の移動図書館

第1・3火曜日 (3日・17日)	川面小学校	10:00～10:30
	川面地域市民センター	10:30～11:30
	津川小学校	13:05～13:30
	落合地域市民センター	14:00～15:00
	津川地域市民センター	15:30～16:00
第1・3水曜日 (4日・18日)	有漢西小学校	10:10～10:40
	巨瀬小学校	12:50～13:20
	川上ふるさとプラザ	14:00～15:00
	成羽長寿園	15:30～15:45
	日名神楽公園	16:00～16:30
第1・3木曜日 (5日・19日)	福地小学校	10:15～10:40
	やまびこカフェ	11:15～12:15
	宇治小学校(5日のみ)	13:00～13:30
	宇治地域市民センター	14:30～15:30
	松原小学校	16:00～16:20

第2・4火曜日 (10日・24日)	玉川地域市民センター	10:00～11:00
	吹屋連絡所	14:15～15:15
	ささゆり苑	15:45～16:15
第2・4水曜日 (11日・25日)	川上小学校(11日のみ)	10:00～10:20
	富家小学校(11日のみ)	13:05～13:25
	西山郵便局横 コミュニティハウス湯野荘	14:15～14:45 15:15～15:45
第2・4木曜日 (12日・26日)	巨瀬地域市民センター	10:00～11:00
	玉川小学校(12日のみ)	13:10～13:40
	さくらの苑 有漢東小学校(12日のみ)	14:00～14:30 15:30～15:55
第2・4金曜日 (13日・27日)	中井小学校(13日のみ)	10:15～10:45
	高倉地域市民センター	12:30～13:00
	中井地域市民センター なごみの森 落合小学校(13日のみ)	13:30～14:00 14:40～15:10 15:30～16:00

がぎゅう 臥牛ベンガラーズ

〜全国に「高梁あり」を目指して〜

今回はソフトボールを中心に地域で活動している団体を紹介합니다。

高梁高校ソフトボール部の卒業生を中心に今年結成した一般男子のソフトボールチームです。メンバーは18歳から55歳までの選手15人とマネジャー2人。日本で唯一の現存する天守を持つ山城 備中松山城が山頂に鎮座する「臥牛山」と、「ベンガラ」の町「吹屋」からチーム名を付けました。ユニフォームはベンガラ色を基調とした高梁カラーとしています。年齢層は幅広く、高校時代の恩師と一緒に「和気あいあい・楽しみながら」、そして「時には厳しく」をモットーに活動しています。

11月23日(土)に、岡山県代表として第9回西日本一般男子ソフトボール大会(宮崎県)へ出場します。ソフトボールを通して全国の皆さんに高梁市を知ってもらえるように、全力で戦いたいと思います。

地元を愛してやまない仲良しチーム「臥牛ベンガラーズ」の応援をよろしく願います。

三村友洋さん(監督)
0800-19338-15806



広報たかはしでは、市内で活動する文化・スポーツなどの団体やグループを紹介しています。広報紙上でアピールしたい団体・グループの代表者は秘書広報課までご連絡ください。

秘書広報課 ☎(21)0210

協力隊がゆく

地域おこし協力隊

員の森永です。

最近では備中漆を使ったイベントを企画・実施して、備中漆の広報活動に力を入れていきます。

6月に「備中漆薬膳カレーを食べる」というイベントを実施しました。漆には抗菌や抗がんといった効能があると

言われ、韓国では古くから漆を薬膳として食用する文化があります。イベントでは漆の効能や備中漆の歴史などを説明したあと、備中漆薬膳カレーを試食しました。食べた人から「体がポカポカする」「おいしい」といった声を聞くことができました。

8月には、吹屋の「べんがら」と備中漆、そして神代地区(新見市)で古くから作られてきた和紙を用いた「べんがらと備中うるしで神代和紙のうちわを作ろう」というイベント



森永 祐史 隊員

を行いました。小学生から高齢者まで、市内外から多くの皆さんに参加していただき、絵付けされたうちわはどれも素敵でした。

漆をよく知らない人や若い世代に備中漆のことを知ってもらいたいという思いで行ったイベントはテレビや新聞に取り上げられ、また、参加した方に「また参加したい」と言っていたいただき、新たな希望を持つことができました。

「ハードルが高い」「かぶれそうで怖い」とも思われている漆ですが、これからも少しでも多くの方に興味を持ってもらえるような活動をしていきたいです。



漆薬膳カレー



神代和紙うちわづくりイベント



健康づくり応援通信 ②7

問健康づくり課 ☎(21) 0267

健康づくりを支援する～愛育委員～

赤ちゃんから高齢者まで市民の健康を守るために地域でのさまざまな健康づくり活動に取り組んでいる愛育委員。現在は645人が市内各地域で活躍しています。

愛育委員とは

昭和30年代に「母子保健を中心とした公衆衛生の向上を図る」ことを目的に自主的につくられた地域組織。母子保健に関する活動に加えて健康診査の受診勧奨や当日の支援、結核・感染症予防のための正しい知識の普及啓発活動など、赤ちゃんから高齢者まで全ての住民の健康増進のために幅広く活動しています。地域に密着し、見守り活動や温かな声かけを行うなど、「保健師と地域のパイプ役」として活躍しています。

フレイル予防活動

フレイルとは、加齢により心身が機能低下し、健康な状態と介護が必要な状態の中間のことで、健康寿命を伸ばすためにはフレイル予防とその改善が重要です。

市は、「めぞう！^{けんじゅ さと}健寿の里たかはし」をテーマにフレイル予防に力を入れて活動しており、愛育委員はフレイル予防啓発チラシを作成し各地域でのお祭りなどで配布したり、地域での集まりで皆さんにフレイル予防について伝えたりしています。



エイズ予防街頭活動の様子



フレイル予防啓発チラシ

村木詩歩保健師
(健康づくり課)



在宅医療・介護連携推進事業通信 第44回

「高梁市健康福祉のつどい」に参加して

「住み慣れた地域で豊かに過ごしたい」という思いを支えるために、医療関係者が住民の希望を最優先に活動する中で、地域全体を対象とした保健活動を行う看護職が「保健師」です。

10月12日に開催された「健康福祉のつどい」に保健師を目指す吉備国際大学の学生15人が参加し、骨密度測定ブースを担当しました。骨密度の測定結果を基に生活を振り返る個別指導では、一人一人の生活スタイルをしっかりと

聞き取ることが求められました。骨密度維持のためには運動を続けることが大切ですが、体へ過度な負担がかかることを勧めることはできません。また、生活習慣を見直してそれを実践していただくためには、住民の生活環境を知るとともに、住民に健康であってほしいという強い思いを持つことが大切だと思いました。

住民同士の関係性や絆が強い中山間地域では、一人一人に手厚い支援ができることが魅力の一つだと思います。



「健康福祉のつどい」の様子

今回参加して、住民の方との触れ合いや交流を通して地域全体のつながりを理解できたことは、大変有意義な体験になりました。学生が行った骨密度測定や結果説明には不十分なところもあったかもしれませんが、地域の方と関わることができた良い機会となりました。



村上裕香さん
(吉備国際大学看護学科4年)

問医療連携課 ☎(21) 0304



3 さい
こばやし まほ
小林 真歩ちゃん
(成羽町成羽)



3 さい
おおのう あやく
大野呂 綾斗ちゃん
(落合町阿部)



3 さい
すぎうら こうき
杉浦 功規ちゃん
(落合町福地)



6 さい
ながやま ゆあ
中山 結愛ちゃん
(津川町八川)



1 さい
かわたが あきは
金高 明葉ちゃん
(川上町下大竹)



5 さい
とだ よしひと
戸田 逞仁ちゃん
(有漢町有漢)



4 さい
いしむら ゆな
石村 優奈ちゃん
(高倉町大瀬八長)



5 さい
みじわら こうた
藤原 昂大ちゃん
(成羽町下原)



6 さい
かわたが ななみ
金高 奈々海ちゃん
(川上町下大竹)



1 さい
ささき つばさ
佐々木 翼ちゃん
(原田北町)



4 さい
せのお ここな
妹尾 心菜ちゃん
(成羽町下原)



6 さい
よしの ゆず
吉野 ゆずちゃん
(玉川町玉)



5 さい
のぐち あおは
野口 蒼晴ちゃん
(和田町)



1 さい
なぐら こうた
中村 恒太ちゃん
(鍛冶町)



3 さい
いわき かなと
岩木 奏音ちゃん
(旭町)



1 さい
うめづ だいき
梅津 大暉ちゃん
(有漢町有漢)



5 さい
なぐら ここな
中村 心奏ちゃん
(鍛冶町)



5 さい
かさ ここな
笠 心音ちゃん
(下谷町)



3 さい
なべしま あやこ
鍋島 絢子ちゃん
(原田南町)



6 さい
のむら まりあ
野村 鞠愛ちゃん
(下谷町)



もりした
森下 ヨネコさん
(落合町阿部)



まつした わすけ
松下 和祐さん
(成羽町下原)



ひらまつ あやこ
平松 綾子さん
(成羽町成羽)



かわかみ つやこ
川上 艶子さん
(松原町神原)



いなむら たかよ
稲村 隆代さん
(落合町近似)

長寿おめでとう(ごさいます)
100歳(大正8年生まれ)の誕生日を迎えられた人に、記念品や花束を贈って長寿を祝いました。市内で100歳以上の人は10月31日現在で57人(男性10人・女性47人)です。

手話をやってみよう!

「良い」

拳の親指側を鼻に当てる



太田 天真さん
(高梁小学校 4年)



動画で確認できます

※強調するときには強く握る。
※結構・よろしいのときは前後に震わせる。

送ってください

次号(12月号)分の締め切りは 11月25日(月)必着です

- ① 12月に1歳～6歳の誕生日を迎える市内在住のお子さんの写真に、お子さんの氏名(ふりがな)、性別、生年月日、年齢、住所、応募者の氏名と続柄、電話番号を明記して送付してください。市ホームページでも応募できます。応募いただいた内容は広報たかはしのほか、市行政放送、市ホームページ、公式動画サイトで公開します。
- ② 短歌・俳句・イラストなどは、自作の未発表のもので、漢字にはふりがなを付けてください。氏名(ふりがな)・住所・電話番号を明記して投稿してください。

☎(送り先)〒716-8501
〔住所不要〕広報たかはし
「市民のページ」係

☎(21)0210

✉ hisyo@city.takahashi.lg.jp



市ホームページ



1歳

藤原 怜久ちゃん
(成羽町下原)

俳句

碧き空どこまでも澄み秋深し
秋深し我が世の秋とコウロギが

短歌

いつき組軽快トク高梁に句会ライブ胸にひしひし
裏山の腰掛石に腰掛けて向ふの山の色付き眺め
金かけて豊作願って田植して取穫前猪に稲立てらず腹が立つ

強烈な日差し防ぎしグリーンカーテン感謝を胸に太軸を切る
秋刀魚食ふ夕餉は遠くなりけり空一面の罎雲見つ

しせつにて家では見れぬ夕やけをまどによりそい見つめる老婆
長かった猛暑もやっと終つげ秋本番の金木犀咲き

人影のなき過疎の地の家の庭水引草の細きくれない
降る雨にしと濡れ伏すコスモスに手を添えおこせば秋の香の妙

山城を霧に浮かべて松山の城は語らず松風さわぐ
忘れるな昭和の悲劇令和には若き命と民の涙を

慰問団花笠踊りに銭太鼓観させて貰う老人吾は



6歳

山本 陽葵ちゃん
(下町)



5歳

安藤 綾音ちゃん
(内山下)



1歳

小野 未藍ちゃん
(落合町阿部)

大久保裕子さん(下谷町)
堀健吾さん(松山)

池田利恵子さん(落合町阿部)

熊本金太郎さん(中井町西方)

川上艶子さん(津川町今津)

一片遊子さん(成羽町成羽)

榊上秀雄さん(備中町西山)

赤木文子さん(備中町西山)

三浦数馬さん(成羽町中野)

原田由きさん(高倉町飯部)

小野はる恵さん(原田南町)

坂田昭夫さん(松原町大津寄)

杉山豊一さん(中井町西方)
宮本宮吉さん(川上町七地)

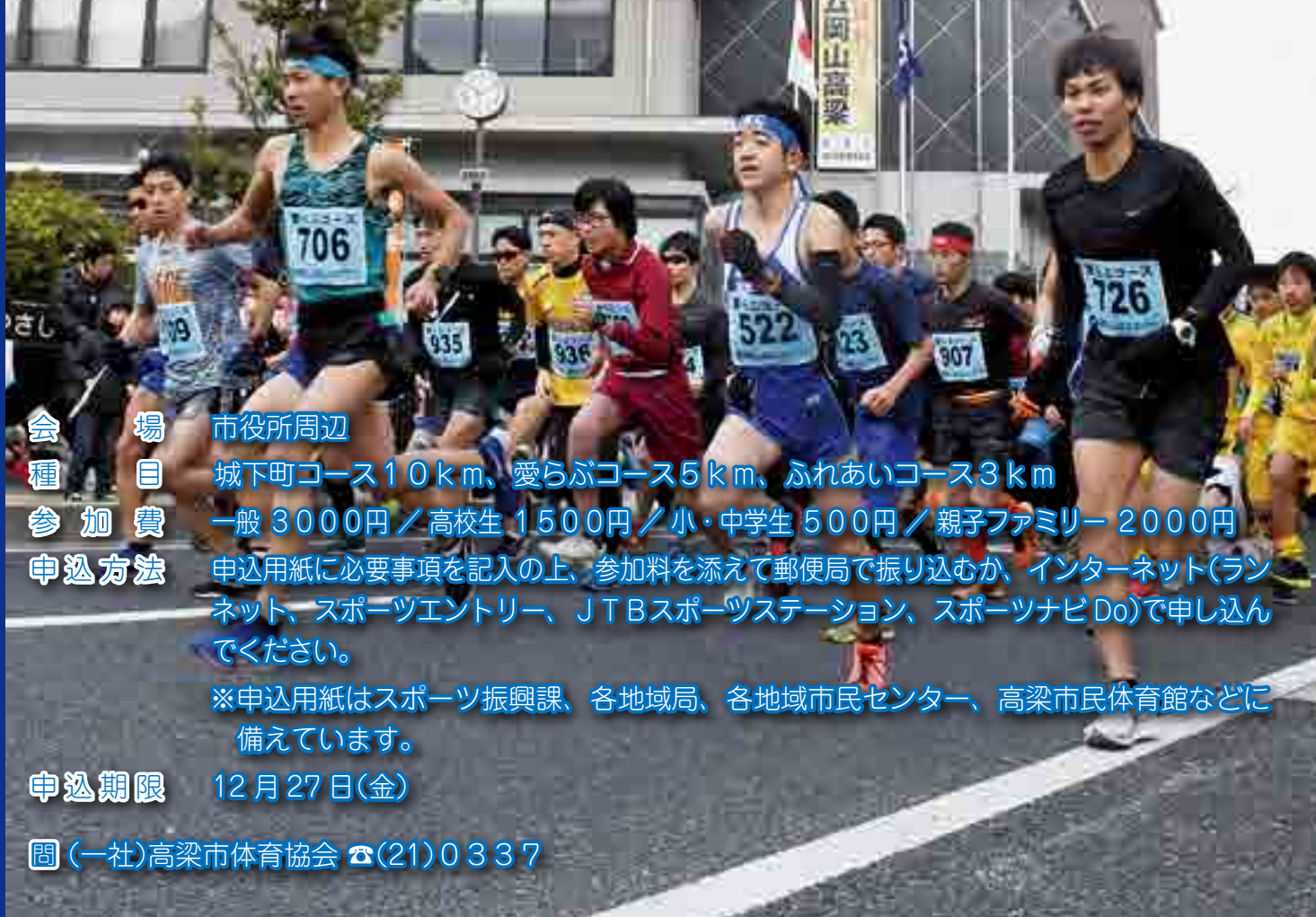
がんばろう高梁!!

第41回 愛らぶ高梁

市民健康
づくり

ふれあいマラソン

令和2年 2月9日(日)・雨天決行



会場 市役所周辺
種目 城下町コース10km、愛らぶコース5km、ふれあいコース3km
参加費 一般 3000円 / 高校生 1500円 / 小・中学生 500円 / 親子ファミリー 2000円
申込方法 申込用紙に必要事項を記入の上、参加料を添えて郵便局で振り込むか、インターネット(ランネット、スポーツエントリー、JTBスポーツステーション、スポーツナビDo)で申し込んでください。

※申込用紙はスポーツ振興課、各地域局、各地域市民センター、高梁市民体育館などに備えています。

申込期限 12月27日(金)

問 (一社)高梁市体育協会 ☎(21)0337

たのしみ

▼3歳の長男は、大きな声で歌い変な踊りを踊ったあと、おそらく本人は格好良いと信じている顔を作って見栄を切ります。そんな彼を見て、この人は備中神楽に向いているのではなどと親バカなことを考えているのですが、実際のところ祭りやイベントで勇壮な神楽太夫を見ては怖いと言って泣いています。いつか彼が神楽面を着けるときは来るのでしょうか。(山崎大朗)

人口

	人口・世帯数 (人・世帯)	前月比 (人・世帯)
総人口	30,249	-10
男性	14,690	-6
女性	15,559	-4
世帯数	14,554	+15

(令和元年10月末現在・外国人含む)

高梁いんぷお

市内の観光やイベントの情報・空き家情報などを発信するアプリです。また、災害時などの緊急情報も配信されます。



[iPhone用]



[Android用]

